

2025 年度 第 16 回清水基金国内研修プログラム(予定)

	時 間	内 容	担 当
2 月 20 日	～ 9:00	開場・受付	
	9:00～10:20	【講 義】 1.「障害福祉の現状と課題」	大塚 晃(9)
	10:30～11:30	2.「障害者の権利擁護と意思決定支援」	岡田 裕樹(28)
	11:35～12:35	3.「事業所のマネジメントー現場職員と経営との関係とはー」	星名 究(9)
	12:35～13:35	～ 昼 食 ～	
	13:35～14:35	4.「自閉症の理解と支援」	米澤 巧美(35)
	14:40～15:40	5.「障害者の就労支援」	高橋亜希子(28)
	15:45～16:45	6.「地域における一貫した支援体制の構築 ー本人を中心とした多職種連携による支援についてー」	藤間 英之(9)
	16:50～17:20	【まとめ】 1 日目の振り返り、質問等	※()内は海外 研修参加の回
	17:20～17:30	演習事前説明	
2 月 21 日	9:00～9:15	清水基金概要・海外研修の紹介	スーパーバイザー 大塚 晃(9) 藤間 英之(9) 星名 究(9)
	9:00～11:30	【演 習】 1. 事例研究 ・グループ討議およびプラン作成 ・グループ発表 ・講評	
	11:30～12:30	～ 昼 食 ～	
	12:30～16:00	2. 個別支援計画の作成 ・演習手順説明 ・事例(事前課題)の選定、グループ討議 および個別支援計画作成 ・グループ発表 ・講評 【総括】 ・まとめと質問等	※()内は海外 研修参加の回

【講師】

- 大塚 晃 上智大学 名誉教授
経歴 第9回海外研修生。
国立コロニー指導員を経て、厚生労働省入省、障害者自立支援法等の策定に関わる。その後、上智大学社会福祉学科教授に就任、学科長も務めた。
- 岡田 裕樹 社会福祉法人清水基金 課長
経歴 第28回海外研修生。
障害者施設の生活支援員、相談支援事業所の相談支援専門員を経て、のぞみの園研究員として6年間勤務。
- 星名 究 特定非営利活動法人十いろ 理事
経歴 第9回海外研修生。
多機能型事業所施設長等を経て、十いろ理事に就任。新潟県第三者評価推進委員や日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員会委員長も務めた。
- 米澤 巧美 社会福祉法人光友会 課長補佐
経歴 第35回海外研修生。
川崎医療福祉大学大学院 TEACCH コースを修了。自閉症支援施設発達障害地域支援マネジャー等を経て、現法人発達障害者支援センターの最前線で活躍中。
- 高橋亜希子 株式会社エンカレッジ 取締役・統括所長
経歴 第28回海外研修生。
ノースカロライナ大学に留学。就労支援事業所所長を経て、発達障害者の就労支援を目的とする株式会社を設立。
- 藤間 英之 特定非営利活動法人秋川流域生活支援ネットワーク 理事長
経歴 第9回海外研修生。
知的障害者施設副施設長を経て、2003年に特定非営利活動法人を設立。あきる野市を中心に障害者・高齢者の支援活動を展開。